

# 2016年度 次世代ワイヤレス通信技術講座 第1 講

講座長：山本平一先生（奈良先端科学技術大学院大学 名誉教授）

## 最新ワイヤレス通信技術を学ぶ！

**対象者** 研究・開発技術者から管理者・経営者まで  
**講師陣** 山本講座長の企画による最先端でご活躍の講師陣  
**低価格** 公益活動であるメリットを活かしたリーズナブルな受講料  
**分かり易さ** じっくり基礎技術から最先端技術・動向まで  
**幅の広さ** 年間受講により最先端技術や事業動向の把握が可能

受講料

会 員：12,000 円

非会員：15,000 円

**日時** 2016年 5月 20日（金） 13:30 ~ 17:00

**会場** ハービス PLAZA 5F 会議室（大阪市北区梅田 2丁目 5番 25号）

**プログラム** 事情により講演者・講演内容・開催日・場所が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

### 携帯電話システムの技術動向

13:30  
~  
15:10

株式会社 NTTドコモ 移動機開発部 第一イノベーション推進担当 担当部長 **岡田 隆 氏**  
携帯電話の市場は、移動通信技術の進化（第3世代 → 第4世代）や携帯電話の進化（ガラケー → スマホ）を伴いつつ、引き続き拡大を続けている。その中において、携帯電話システムの開発は、携帯電話の中に様々な機能を組み込む、いわゆる All in One ケータイの開発から、携帯電話とクラウドとを連携させることで新たな価値創出していくサービス開発へと変化している。本講演では、携帯電話市場の動向及び移動通信技術の進化について解説するとともに、今後のサービスとして注目されている「IoT」と「Mobile ID」についてシステム開発の動向をドコモの取り組み紹介しながら解説する。

15:10 ~ 15:20 休憩（10分）

### C-RAN フロントホールの技術動向

15:20  
~  
17:00

株式会社 KDDI 研究所 光アクセスネットワークグループ 研究マネージャー **難波 忍 氏**  
今後の移動通信システム（4G,5G）の基地局構成として注目されている C-RAN（Centralized Radio Access Network）のモバイルフロントホールにおいて、従来のデジタル RoF（Radio on Fiber）では基地局あたりの伝送容量が数十～数百 Gbit/s に達すると予想され、新たなソリューションが求められている。本講演では、関連技術の課題と最新技術動向について紹介する。

### 申込要領

#### 申込方法

下記ウェブサイトからお申し込みください。  
申込後、受付完了メール（自動返信）をお送りいたします。  
お申込み内容をご確認ください。

#### ウェブサイト

<http://www.kec.jp/seminar/jisedai16/>

#### 送金方法

請求書をご送付いたします。記載の指定銀行にお振込みください。

#### ご注意

受講票等は発行していません。資料は当日配付いたします。  
請求書発送後のキャンセルは原則としていたしかねます。  
欠席の場合は代理出席を受け付けております。

#### お問い合わせ先

一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター  
専門委員会推進部 事務局 柴田 賢一  
TEL: 0774-29-9041 / E-mail: publication01@cec.jp

### 会場案内図



最寄り駅（徒歩）

阪神梅田駅（西改札）	約 5分
JR 大阪駅（桜橋口）	約 7分
JR 東西線北新地駅（西改札）	約 10分
地下鉄四つ橋線西梅田駅（北改札）	約 5分